

お知らせ

点字と声の  
議会だより

市議会では、活字版のいなぎ市議会だよりを読むことが困難な方や視覚障害をお持ちの方などに市議会の情報をお伝えするために、点字版および声(デイジー版)のいなぎ市議会だよりを発行し、お届けしております。

ご希望される方は、議会事務局までお知らせください。



【問】小学生のスポーツチームの指導者を対象とした熱中症対策を励行するための具体的・実践的な方法などを学べるような講座などを市で開催するといった取り組みも熱中症対策の一環として有効ではないかと考えるが、市の見解は。

【答】市では、全ての市立小中学校で水飲栓の直結給水化を完了しており、いつでも新鮮でおいしい水を提供しているため、新たな設備を設置する必要はないと考えている。また、児童・生徒の水分補給については、水道水を利用するとともに、家庭から水筒を持参することも可能としている。

子どもたちの健康、生命を守る熱中症対策等について



佐藤 議員

【問】現在、都内62区市町村で、給食費補助を行っている自治体の補助の内容別自治体数は。

【答】令和5年度予算額では約4億円である。

【問】市内の小中学校で学校給食費を無償化するために必要な予算額は。

【答】令和5年度予算額では約4億円である。

学びの支援と子育て支援のための給食費無償化の実施について



山岸 議員

【問】6月13日に閣議決定された国のことも未来戦略方針において、学校給食費の無償化について述べられている内容は。

担制度により、全ての自治体で全額補助を行っている。それ以外は、11月1日現在、従前から恒久的に保護者負担をなくしている自治体が1町4村、令和4年度以降限定的に保護者負担をなくしている自治体が19区1市1村である。次に、従前から恒久的に一部補助をしている自治体が4市2町1村、令和4年度以降限定的に一部補助している自治体が区部で2区、市部で本市を含め15市、町村部で1町1村である。

正副議長公務日誌

稲城市防災訓練

(令和5年11月5日)

今年度は向陽台小学校で開催され、市議会としても参集訓練を行い、稲城市の防災力について改めて学ぶ良い機会となりました。



災害防止協会50周年記念式典

(令和5年11月11日)

稲城市災害防止協会が50周年を迎え、市議会を代表して、お祝いのメッセージを贈りました。



神戸市会正副議長を訪問

(令和6年1月15日)

令和5年度全国市議会議長会の会長市である神戸市会正副議長を訪問し、全国市議会議長会で取り組んでいることなどについて意見交換をしました。



令和5年  
11月20日

大空町議会のみなさまが来訪されました

稲城市の姉妹都市 北海道大空町議会より原本議長および産業建設文教常任委員会のみなさまが遠路はるばる稲城市を訪問してくださいました。当日は、一部事務組合である多摩川衛生組合、大空町の農産物や物産品などの販売および紹介を行っている稲城南山農産物直売所ほかを視察した後、稲城市議会との意見交換会を行いました。

